

9月 2024年 No.492

編集発行 なかのボランティアかわらばん編集委員会

【発行所】〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5

長野市ボランティアセンター内

TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

mail vc@cswnaganocity.or.jp

ボランティア
かわらばん

学校とボランティア 思いがつながる! ひろがる!



回覧板が
空き教室を
よみがえらせた

裾花中学校では、別室で自分のペースで学習したり、登校する生徒の個別学習や活動を支援するボランティア「学習個別支援サポーター」を地区の回覧板で募集し、「裾花中学校の生徒たちと一緒に活動したいという方がいらっしやいましたら、ぜひお申し出ください」と安茂里地区内に呼びかけました。この回覧を見た同地区に住む長野県長寿社会開発センター（以下、長寿センター）の賛助会員の方が長寿センターのシニア活動推進コーディネーターの齊藤むつみさんに情報提供をしました。

長寿センターの齊藤さんは話を聞き、「いい人がいるやん」とピンとききました。長寿センターのシニア大学専門コースで「若者に寄り添った支援をしたい」と学んでいた安茂里在住の横塚悦子さんでした。



みんながネットワーク

このかわらばんは「信毎ふれあいネット」のご好意で一部の地域へボランティアで配布していただいています。

「ボランティアかわらばん」は共同募金のご協力で発行しています。

表紙題字：青木孝子さん

背中を押されて

齋藤さんが横塚さんに声をかけると、「回覧を見て興味を持ったけど、自分がやっていいものか」と迷っていたところでした。齋藤さんは横塚さんの背中を押し、一緒に学校に話を聞きに行きました。

教頭先生の言葉から

横塚さんと齋藤さんは教頭先生からサポーターについて説明を聞きました。話の中で「空き教室を地域に開放して、そこで生徒と関わってほしい」との学校の思いを知り、齋藤さんは一緒に関わってほしいとボランティアセンターに相談。再度、横塚さんと齋藤さん、ボランティアセンターが一緒に花中学校を訪ねました。

「空き教室を地域のコミュニティルームとして開放し、地域の方たちに使ってもらい、生徒と関わってほしい。空き教室をレイアウトも含めて自由に使ってもらってもいい」と話す教頭先生。様々な趣味や特技を生かした活動をするボランティアの受入れも前向きです。「ただ、実際に使うにはまだ片づけが…」と漏らした教頭先生の言葉を見逃さなかった齋藤さんとボ

ランティアセンターは、生徒たちに関わってもらいたい地域の人やボランティアの顔を思い浮かべながら、その人たちに声をかけて一緒に空き教室の片づけをし、一緒に空き教室の活用を自由に楽しく話ませんかと学校に提案しました。

おもしろそう!

さっそく齋藤さんとボランティアセンターで思い浮かんだ人に声をかけたところ、「面白そうだね」「学校に入るのなんて何年ぶりだろう」と興味を持った地区でコミュニティスクールに関わる人や元民生委員、山を楽しむ仲間がボランティア活動を通じて障がいや生活課題のある子どもたちにも関わるグループなどから11人が集まりました。



久しぶりの教室の掃除も楽しい



大人が夢中

当日は午前中に空き教室の片づけ、午後に活用に向けた作戦ミーティングを行いました。

使わない机やいす、学校の備品などを「これ、まだ使えるんじゃないか」「ここに使ったら面白い」などと言いながら運び出し、「何年ぶりだ」と教室の雑巾がけをし、使えるソファやテーブルをレイアウトし直しながら、空き教室の活用のイメージが広がります。途中から一部の生徒も一緒に片づけに参加。久しぶりの学校での活動を楽しみながら、片づけは予定よりも早く終了しました。

大人が楽しむことで

校長先生、教頭先生も参加した午後の作戦ミーティングではいろいろなアイデアが出ました。「声をかけられ、中学校に入れると聞いて参加した。いろいろできると感じた」「中学校に入ったのは何十年ぶり。広い教室、活用を想像するだけで楽しい」など、実際に久しぶりに中学校に入った楽しさが溢れ、想像が膨らみます。

「大人たちが自由に教室を使い、活動するのを見て、子どもたちが

自ら気づくことがある」

「大人が夢中になってやっている姿を子どもたちが見て、知り、感じることもある」

「子どもたちが休み時間に覗きに来て、大人の活動に興味を持ってもらえば」

「子どもたちが見て『大人もたいたことないな』と感ずること大切(笑)」

「失敗も含めて、大人たちが熱中する姿を子どもたちに見せていきましよう」

大人から子どもへの一方的な支援ではなく、様々な個性をもった子どもたちの存在を尊重し一緒に楽しもうとする姿は、普段みんなで楽しみながら地域活動やボランティア活動をしている参加者ならではの共通した思いに、「これから教室がどうなっていくか楽しみ」と学校側も期待が高まりました。



アイデアがいっぱい

つながる ひろがる

回覧板がきっかけで動き出した学校と地域、ボランティアの思いは、再度の作戦ミーティングを経て、片づけに集まったメンバーが中心となり「裾花あそびたい」というグループを立ち上げ、継続した活動につながっています。活動や学校との調整は横塚さんがコーディネーター役をかって出しました。

これまでメンバーの趣味や特技を生かして、学校の敷地内にサツマイモ畑を作ったり、おやきづくりを行うと、興味をもった生徒も顔を出します。

6月には長野市ボランティアセンターの「ボランティア活動振興事業助成金」を申請し、公開審査を受け、活動資金として金額の5万円を受けるなど、今後も活動は広がります。

校正協力

茶嶋宏明氏



おやきづくり



煙に水やり

学校の思い

裾花中学校

裾花中学校では「地域と共にある学校づくり」を重点の一つに掲げています。また、学級数減による空き教室の有効活用について検討を進めています。そのような中、本年度「裾花あそびたい」が結成され、空き教室をコミュニケーションルームとして再利用することにご協力いただくとともに、本校生徒と地域の皆様をつなぐ活動をしていただいています。

サツマイモをはじめとする野菜の栽培、コミュニケーションで行うワークショップ等では、特別支援学級をはじめとする本校生徒とかかわりながら活動を進めていただきました。7月中旬には、裾花学（総合的な学習の時間）の一環として、本校生徒が地域の皆様と交流を深めたり、地域に出て働く体験をしたりする「活動DAY」が実施されました。3年生が地域の方から郷土料理を学び、一緒につくすることで交流を深める「裾花クッ



秋の収穫が楽しみなサツマイモ畑

キング」では、裾花あそびたいの皆様にご協力いただきました。また、2年生が行った地域での職場体験学習では、受け入れ事業所を紹介していただきました。他にも、学級菜園の面倒を見ていただいたり、調理室の包丁を研いでいただいたりと、裾花あそびたいの皆様は、生徒がより良い学校生活を送れるようにと心配りをし、率先して活動してくださっています。学校としては感謝の一言に尽きます。本当にありがとうございます。

今後、サツマイモの収穫が大きなイベントになりそうです。裾花あそびたいの皆様を中心として、地域の皆様と本校生徒が一つになって盛り上がり、学校としても連携していけたらと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

ボランティアの思い

裾花あそびたい

横塚悦子さん

生きづらさを抱える若者の支援をしたいと思っていますが、若者だけでなく、地域には退職をして何をしたらいいのかわからない人やこれから好きなことをしたいという時に、親の介護などで人との関わりが遠ざかってしまう人がいるのも現実です。今、「裾花あそびたい」で若い友達ができて、とても楽しく活動しています。学ばせていただいたり、社会とつながりながら生活できることがこんなにも良いことだと気づきました。

私たち「裾花あそびたい」が楽しんでいるところを子どもたちや地域のみなさんに知ってもらって、「一緒にやりたい」と顔を出してくれるのを楽しみにしています。

人は人、自分が楽しいこと、やりたいことをすればいいんじゃないかな。

ボランティア情報

■NP0ステップアップ講座 補助金を活用してまちづくりに挑戦しよう！

まちづくり活動を資金面で支援する「ながのまちづくり活動支援事業」について、申請書の書き方や注意すべき点などを学びます。

日時 9月28日(土) 15:00～17:30
場所 もんぜんぶら座 3階 304会議室
対象 NP0、地域活動を行う団体、住民自治協議会
参加費 無料
申込締切 9月27日(金)
問合せ 市民協働サポートセンター (担当：百瀬)
TEL 026-223-0051
メール npo@nagano-shimin.net

募集

■家庭訪問型子育て支援ホームビジター 養成講座説明会

子育て支援ボランティアを募集しています。
子育て経験がある方。養成講座を修了していただく必要があります。
まずは説明会にお越しください。

日時 9月28日(土) 10:30～11:30
場所 もんぜんぶら座 801会議室
問合せ ホームスタートながのこどもの城 (担当：中島)
TEL 080-9579-2078



長野市ボランティアセンターへ
ご寄付ありがとうございました！

ハガキ、切手、テレフォンカード、ベルマーク等
(7月17日～8月16日分)

柳澤三千代 宮田起男 瀧澤史貴 高木廣江
瀧澤行政書士事務所 長野中央郵便局 JP労組信越
社会福祉法人絆の会 みて！みて！こんなのあるんだよ展
長野市市民税課 長野市建築課 シニアアクティブルーム
匿名4名 (敬称略・順不同)



いつも傾聴でんわ

哀しかった・辛い・嬉しいことがあった…
どんなことでもお話しください。

TEL 026-225-0404

月・土 14:00～18:00 水 14:00～21:00

お電話
待ってます



インターネット放送局「ながのTV」の生放送番組

毎月第2火曜日19時ON AIR

長野ボランティアステーション

9月10日(火)は

「ながの子育てネット」出演者大募集中
です。

お問合せ／長野市ボランティアセンター



どなたでも
“ふらっと”
参加できます



長野市ボランティアセンターで開催しています

問：長野市ボランティアセンター TEL：026-227-3707

エコ封筒を作ろう

古いカレンダーを再利用して封筒を作ります。
年齢・性別を問わず、ご参加いただけます。

9月3日(火)10:00～11:30
10月1日(火)10:00～11:30



切手の小箱サロン

チーズやお菓子の空き箱に古切手を貼ってステキな小箱を作ります。のんびりゆっくりおしゃべりしながら楽しい時間を過ごしましょう。

9月13日(金)13:30～16:00
10月11日(金)13:30～16:00



ねこはんとんサロン

ねこはんとんの作り方を教えていただけます。
楽しく、おしゃべりしながらご参加いただけます。
気軽にお越しください。

9月6日(金)9:00～15:00
9月20日(金)9:30～15:00



グリーンボラカフェ

花や緑が好き、ちょっと園芸にかかわってみたい方など、どなたでも気軽に参加していただけます。

9月12日(木)13:30～15:30
10月10日(木)13:30～15:30



ボランティア情報

イベント・お知らせ

■2024 信州ねんりんピック

「地域の未来を拓く、わたしの小さなチャレンジ」
式典、講演会、トークセッション、交流ひろば（体験、販売、展示ブース、賛助会）。入場無料

日時 11月16日(土) 10:00～15:00 (開場 9:30)
場所 ホクト文化ホール 中ホール
問合せ (公財)長野県長寿社会開発センター
(担当: 荒井)
TEL 026-226-3741

■秋の「彼岸」を楽しく！！

恒例の「彼岸交流会」を開きます。楽しく料理したり、おしゃべりをしましょう。

アトラクションの持ち込みは大歓迎です。お待ちしております。

日時 9月22日(日・秋分の日) 正午～
会場 長野市ふれあい福祉センター 4階
対象 精神障がいに関心のある方(当事者・家族・一般)
参加費 300円
申込締切 9月17日(火)
問合せ ホワイトナッツ(担当: 本田)
TEL 026-226-8740

■子育て広場 大きくなあれ！

わらべうたや絵本を楽しむお話会と、毎月月替わりのテーマの子育て応援講座の二部構成。

講座は手形アートや寝かしつけ、ハンドベルコンサートなど様々です。

日時 毎月第4木曜日
場所 吉田児童センター
問合せ ながの子育てネット(担当: 稲村)
TEL 080-4347-9687

■「還の会」(かんのかい) 和楽器コンサート & お抹茶カフェ

和楽器の音色には、癒しの効果があるそうです。和琴、尺八、太鼓、三味線などの演奏を聴いて、日頃の疲れを癒しませんか。

100円で、お菓子付きのお抹茶をお召しあがりいただけます。お風呂もご利用いただけます。

日時 10月17日(木) 10:00～11:00
場所 氷鉋いこいの家ラウンジ・お座敷
問合せ 氷鉋老人福祉センター(担当: 西村)
TEL 026-284-8100

■" 薬草で病気知らず！" 第2回

病気になって病院にかかるより、周りにある薬草を知ってみませんか？本当に知る事で薬だけに頼らず、自分の免疫力を上げ治癒力で昔ながらの方法は大切です。

日時 9月14日(土) 13:30～
場所 安茂里公民館 学習室
講師 高遠由美 氏
定員 15人
参加費 500円
申込締切 9月13日(金)要予約
問合せ・TEL 090-2179-9741(担当: 高遠)
メール sowing.net@gmail.com

講座

■仲秋を感じる炭アート

数種類の新秋のお花・植物を、自分好みに炭鉢に植え(炭を鉢に見立てて作ります)、炭鉢の表面に苔を植えます。

炭鉢がお皿にはった水を吸うので長持ちします。

日時 9月21日(土) 14:00～15:30
場所 長野市生涯学習センター 3階 第4学習室
講師 石井晴美 氏
対象 どなたでも
定員 24人(先着順)
参加費 1,500円(当日持参)
申込締切 9月14日(土)
問合せ 長野市生涯学習センター(担当: 竹田)
TEL 026-223-8080
FAX 026-233-8081
メール s-gakusyu-c@city.nagano.lg.jp

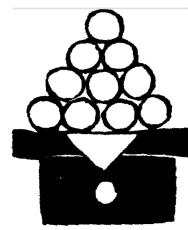
■～小瓶の中の輝く世界～ 魅惑のハーバリウムづくり

小瓶の中で美しく輝くハーバリウムを造ります。ハロウィン風にもできますし、お好みのデザインで造ることもできます。

初心者でも大丈夫。楽しんでみましょう！

日時 10月6日(日) 14:00～15:30
場所 長野市生涯学習センター 3階 第4学習室
講師 島田みち子 氏
対象 どなたでも
定員 24人(先着順)
参加費 1,800円(当日持参)
申込締切 9月26日(木)
申込み・問合せ 長野市生涯学習センター(担当: 竹田)
TEL 026-233-8080
FAX 026-233-8081
メール s-gakusyu-c@city.nagano.lg.jp

ボランティア情報

「幸せの黄色いレシートキャンペーン」
参加団体募集受付が始まります！！

「幸せの黄色いレシートキャンペーン」は地域のボランティア団体を応援するイオンの取り組みです。

長野市ボランティアセンターは団体の仲介でイオンに協力しています。参加ご希望の方は、長野市ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。

キャンペーンの詳細については、イオンのホームページをご覧ください。

【参加申込期間（2025年3月～参加スタート分）】

2024年9月2日(月)～2024年10月10日(金)

※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます

じぶんの買物でだれかを幸せにするしくみ。

イオン 幸せの黄色いレシート
since 2001

期間中、お客さまにお渡しする「黄色いレシート」を店内に設置されている専用BOXにご投函いただくとお買上げレシート金額合計の1%と同額を「いわての学び希望基金」「東日本大震災みやぎこども育英募金」「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に寄付します。

買物 → レシート → 投函 → 1% → 幸せ!!

《申込み・問合せ》

長野市ボランティアセンター TEL 026-227-3707

長野市ふれあい福祉センター
エレベーター停止のお知らせ

日頃は、長野市ふれあい福祉センターをご利用いただきありがとうございます。

エレベーター工事に伴い、下記の期間中はエレベーターが使用できなくなります。

ご利用者の皆様には多大なるご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

《 ふれあい福祉センター エレベーター停止期間 》

令和6年12月9日(月)から令和7年2月14日(金)まで(予定)

*上記期間中は工事の進捗状況により変更となる場合があります
大変ご不便をおかけしますが、期間中は階段をご利用ください

【問合せ】社会福祉法人長野市社会福祉協議会 総務課
TEL 026-225-1234 FAX 026-223-7388



募集中!

■ボランティアかわらばん編集委員
・記者募集!

想いを伝える「ボランティアかわらばん」を一緒に創ろう!

1977年発行以来、伝え続けてきた想いは叶ったのでしょうか。今伝えたいことをヒト・コト・トキの切り口から想いを伝えよう。

日時 毎月第1火曜日 10:00～12:00

場所 長野市ふれあい福祉センター 1階

問合せ 長野市ボランティアセンター

(担当：亘)

TEL 026-227-3707

◆◆◆ 問合せ・申込み ◆◆◆

長野市ボランティアセンター TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

「ボランティアかわらばん」音声でも楽しめます 読者アンケートにご協力ください。

視覚障がい者への朗読ボランティアグループ「やまびこ会」による音読版「ボランティアかわらばん」を長野市社会福祉協議会ホームページで公開しています。



右のQRコードを読み込んでいただき、感想やかわらばんで取り上げてほしい内容を投函してください。

